

# 7th Wine and Cheese Seminar

## 陽子のスピンの起源を探る

講師：齋藤 直人 助教授（原子核ハドロン）

長い間クォークのスピンの総和として考えられていた陽子のスピンに対する描像は、精密測定 of 進展により変更を迫られている。とりわけ、我々が米国ブルックヘブン国立研究所に実現した世界初の偏極陽子コライダーを用いた実験ではクォークを結び付けているグルーオンや、それらを取り巻く反クォークを含む海クォークの寄与など、これまでに実現できなかった測定を行っている。様々な物理現象に現れるスピンという量子数について、陽子のスピン構造という観点から考えてみたい。

日時：7月28日（金）午後5時15分～

場所：京大理学部5号館 第4講義室

お手数ですが このポスターを研究室の掲示板等に貼って告知して下さい。お願いします。